

特別展

写真で振り返る 日本人のエベレスト登山



2021年、日本人の世界最高峰エベレスト登頂から50周年を迎えました。
貴重な写真資料などから、日本人とエベレスト登山の関わりを振り返ります。
また、2019年に富山県人として初めてエベレスト登頂を果たした佐伯知彦氏など、エベレストと縁ある方々もご紹介します。

会場：富山県 立山カルデラ砂防博物館
エントランスホール

期間：10月4日（火）▶12月18日（日）

開館：9：30～17：00（入館は16：30）

休館：月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日
（10月8～10日は9：00開館）

観覧料：無料（常設展観覧の場合は400円）

特別講演会

「日本人のエベレスト登山」

エベレストと日本人の関わりを振り返り、
富山県人初登頂の様子を紹介いただきます。

日時：11月3日（木）
13：00～15：00（開場12：30）

場所：富山県 立山カルデラ砂防博物館
大型映像ホール

講師：佐伯知彦（立山ガイド協会）
神長幹雄（公益社団法人日本山岳会）

申込不要・無料

主催 公益社団法人日本山岳会 富山支部、富山県 立山カルデラ砂防博物館
後援 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所、富山県山岳連盟、NPO法人 立山エベレスト友好協会、
一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会



山と川と人のミュージアム
富山県 立山カルデラ砂防博物館

富山県中新川郡立山町芦峰寺字ブナ坂68
TEL: 076-481-1160 URL: <http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>